

貸借対照表

(平成18年3月31日)

(単位:円)

資産の部			
固定資産			
1有形固定資産			
土地		1,217,400,000	
建物	4,940,603,890		
減価償却累計額	<u>495,130,080</u>	4,445,473,810	
構築物	442,091,773		
減価償却累計額	<u>96,171,293</u>	345,920,480	
機械装置	78,648,794		
減価償却累計額	<u>25,561,682</u>	53,087,112	
工具器具備品	1,555,131,458		
減価償却累計額	<u>619,185,964</u>	935,945,494	
図書		565,139,697	
美術品・收藏品		450	
車両運搬具	44,228,615		
減価償却累計額	<u>21,385,832</u>	22,842,783	
	有形固定資産合計	7,585,809,826	
2無形固定資産			
ソフトウェア		21,288,017	
電話加入権		<u>182,000</u>	
	無形固定資産合計	21,470,017	
3投資その他の資産			
長期貸付金		<u>10,000</u>	
	投資その他の資産合計	10,000	
	固定資産合計	7,607,289,843	
流動資産			
現金及び預金		1,251,083,971	
未収学生納付金収入	11,184,200		
徴収不能引当金	<u>173,515</u>	11,010,685	
業務未収入金		200,000	
たな卸資産		6,549,091	
前払費用		10,730,731	
その他の流動資産		<u>4,036,056</u>	
	流動資産合計	1,283,610,534	
	資産合計	8,890,900,377	
負債の部			
固定負債			
資産見返負債			
資産見返運営費交付金等	327,333,942		
資産見返補助金等	1,429,036		
資産見返寄附金	39,155,438		
資産見返物品受贈額	<u>882,745,556</u>	1,250,663,972	
長期借入金		10,000	
退職給付引当金		3,419,430	
長期未払金		<u>248,798,007</u>	
	固定負債合計	1,502,891,409	
流動負債			
運営費交付金債務		299,520,275	
寄附金債務		212,811,899	
前受受託研究費等		11,235,234	
前受金		92,330,700	
預り金		57,512,343	
一年以内返済予定長期借入金		120,000	
未払金		597,850,654	
未払消費税等		7,665,700	
未払費用		23,442,887	
	流動負債合計	1,302,489,692	
	負債合計	2,805,381,101	
資本の部			
資本金			
政府出資金		<u>4,462,025,874</u>	
	資本金合計	4,462,025,874	
資本剰余金			
資本剰余金		2,085,461,068	
損益外減価償却累計額()		<u>639,943,398</u>	
	資本剰余金合計	1,445,517,670	
利益剰余金			
目的積立金		114,847,418	
積立金		49,693,108	
当期末処分利益		<u>13,435,206</u>	
(うち当期総利益 13,435,206)			
	利益剰余金合計	177,975,732	
	資本合計	6,085,519,276	
	負債資本合計	<u>8,890,900,377</u>	

損益計算書

(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位:円)

経常費用			
業務費			
教育経費	345,540,323		
研究経費	352,651,557		
教育研究支援経費	202,337,067		
受託研究費等	350,473,130		
受託事業費	198,590,952		
役員人件費	56,092,120		
教員人件費	1,537,877,832		
職員人件費	996,718,965	4,040,281,946	
一般管理費			488,661,036
財務費用			
支払利息	1,549,918		
為替差損	4,433	1,554,351	
	経常費用合計		4,530,497,333
経常収益			
運営費交付金収益		2,616,653,637	
授業料収益		682,435,750	
入学料収益		99,546,000	
検定料収益		15,530,000	
受託研究等収益		439,122,293	
受託事業等収益		199,365,462	
寄附金収益		60,509,716	
施設費収益		61,732,467	
資産見返負債戻入			
資産見返運営費交付金等戻入	38,692,299		
資産見返寄附金戻入	4,222,209		
資産見返補助金等戻入	16,274		
資産見返物品受贈額戻入	175,100,674	218,031,456	
雑益			
財産貸付料収入	13,646,301		
文献複写料収入	110,173		
手数料収入	695,400		
家畜病院収入	32,639,780		
農畜産物収入	53,640,848		
科学研究費補助金間接経費	23,713,555		
その他の雑益	11,126,913	135,572,970	
補助金等収益			
補助金等収益	14,844,365	14,844,365	
	経常収益合計		4,543,344,116
経常利益			12,846,783
臨時損失			
固定資産除却損		944,312	944,312
臨時利益			
資産見返物品受贈額戻入		944,312	
学生納付金徴収不能引当金戻入益		588,423	1,532,735
当期純利益			13,435,206
当期総利益			13,435,206

利益の処分に関する書類
(平成18年12月28日)

(単位:円)

I 当期末処分利益			13,435,206
当期総利益		13,435,206	
II 利益処分額			
国立大学法人法第35条において準用する 独立行政法人通則法第44条第3項により 文部科学大臣の承認を受けた額			
教育研究の質の向上及び 組織運営の改善のための積立金	<u>13,435,206</u>	<u>13,435,206</u>	<u>13,435,206</u>

キャッシュ・フロー計算書
(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位:円)

業務活動によるキャッシュ・フロー	
原材料、商品又はサービスの購入による支出	1,439,056,052
人件費支出	2,524,298,038
その他の業務支出	478,444,682
運営費交付金収入	2,958,164,000
授業料収入	654,867,950
入学料収入	96,825,700
検定料収入	15,530,000
受託研究等収入	536,795,852
受託事業等収入	198,405,000
寄附金収入	74,143,043
雑収入	138,657,715
科学研究費補助金等収入	21,194,512
業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>252,785,000</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出	1,103,266,186
施設費による収入	1,221,537,000
小計	<u>118,270,814</u>
利息の受取額	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>118,270,814</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	
リース債務の返済による支出	73,237,395
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>73,237,395</u>
資金増加額	297,818,419
資金期首残高	953,265,552
資金期末残高	<u><u>1,251,083,971</u></u>

国立大学法人等業務実施コスト計算書

(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位:円)

業務費用

(1) 損益計算書上の費用

業務費	4,040,281,946		
一般管理費	488,661,036		
財務費用	1,554,351		
臨時損失	944,312		4,531,441,645

(2) (控除)自己収入

授業料収益	682,435,750		
入学料収益	99,546,000		
検定料収益	15,530,000		
受託研究等収益	439,122,293		
受託事業等収益	199,365,462		
寄附金収益	60,509,716		
資産見返運営費交付金等戻入	3,419,594		
資産見返寄附金等戻入	4,222,209		
雑益	111,859,415		
学生納付金徴収不能引当金戻入益	588,423		1,616,598,862

業務費用合計 2,914,842,783

損益外減価償却相当額

損益外減価償却相当額	317,234,469		
損益外固定資産除売却相当額	460,085		317,694,554

引当外退職給付増加見積額 147,383,410

機会費用

政府出資等の機会費用	89,219,182		
無利子又は通常よりも有利な条件 による融資取引の機会費用	7,890,591		97,109,773

国立大学法人等業務実施コスト 3,182,263,700

(1) 固定資産の取得及び処分並びに減価償却費(「第83 特定の償却資産の減価に係る会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。)及び減損損失の明細

(単位:円)

資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額		差引当期末残高	摘要	
					当期償却額	当期損益内	当期損益外				
有形固定資産 (特定償却資産)	建物	3,785,882,100	1,081,982,658	161,150	4,867,703,608	491,110,341	242,237,200	-	-	-	4,376,593,267
	構築物	335,297,785	73,453,875	298,935	408,452,725	93,389,328	47,166,206	-	-	-	315,063,397
	機械装置	23,526,011	-	-	23,526,011	6,578,016	3,289,008	-	-	-	16,947,995
	工具器具備品	118,145,735	4,368,000	-	122,513,735	48,865,713	24,542,055	-	-	-	73,648,022
	計	4,262,851,631	1,159,804,533	460,085	5,422,196,079	639,943,398	317,234,469	-	-	-	4,782,252,681
有形固定資産 (特定償却資産以外)	建物	35,751,793	37,148,489	-	72,900,282	4,019,739	3,470,488	-	-	-	68,880,543
	構築物	22,148,819	11,490,229	-	33,639,048	2,781,965	2,222,747	-	-	-	30,857,083
	機械装置	45,266,118	9,856,665	-	55,122,783	18,983,666	11,859,867	-	-	-	36,139,117
	工具器具備品	978,151,156	455,927,995	1,461,428	1,432,617,723	570,320,251	268,118,814	-	-	-	862,297,472
	図書	550,266,527	16,353,602	286,534	566,333,595	1,193,898	1,193,898	-	-	-	565,139,697
	車両運搬具	35,671,115	8,557,500	-	44,228,615	21,385,832	11,356,488	-	-	-	22,842,783
	計	1,667,255,528	539,334,480	1,747,962	2,204,842,046	618,685,351	298,222,302	-	-	-	1,586,156,695
非償却資産	土地	1,217,400,000	-	-	1,217,400,000	-	-	-	-	-	1,217,400,000
	美術品・收藏品	460	-	10	450	-	-	-	-	-	450
	建設仮勘定	-	487,117,000	487,117,000	-	-	-	-	-	-	-
	計	1,217,400,460	487,117,000	487,117,010	1,217,400,450	-	-	-	-	-	1,217,400,450
有形固定資産 合 計	土地	1,217,400,000	-	-	1,217,400,000	-	-	-	-	-	1,217,400,000
	建物	3,821,633,893	1,119,131,147	161,150	4,940,603,890	495,130,080	245,707,688	-	-	-	4,445,473,810
	構築物	357,446,604	84,944,104	298,935	442,091,773	96,171,293	49,388,953	-	-	-	345,920,480
	機械装置	68,792,129	9,856,665	-	78,648,794	25,561,682	15,148,875	-	-	-	53,087,112
	工具器具備品	1,096,296,891	460,295,995	1,461,428	1,555,131,458	619,185,964	292,660,869	-	-	-	935,945,494
	図書	550,266,527	16,353,602	286,534	566,333,595	1,193,898	1,193,898	-	-	-	565,139,697
	美術品・收藏品	460	-	10	450	-	-	-	-	-	450
	車両運搬具	35,671,115	8,557,500	-	44,228,615	21,385,832	11,356,488	-	-	-	22,842,783
	計	7,147,507,619	1,699,139,013	2,208,057	8,844,438,575	1,258,628,749	615,456,771	-	-	-	7,585,809,826
無形固定資産	ソフトウェア	23,590,931	7,091,100	-	30,682,031	9,394,014	9,394,014	-	-	-	21,288,017
	電話加入権	182,000	-	-	182,000	-	-	-	-	-	182,000
	計	23,772,931	7,091,100	-	30,864,031	9,394,014	9,394,014	-	-	-	21,470,017
投資その他の資産	長期貸付金	-	200,000	190,000	10,000	-	-	-	-	-	10,000
	計	-	200,000	190,000	10,000	-	-	-	-	-	10,000

(注) 当期増加額には無償譲与を含めている。

(2) たな卸資産の明細

(単位:円)

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・製造・振替	その他(注1)	払出・振替	その他(注2)		
貯蔵品(切手)	-	491,759	-	409,000	-	82,759	
貯蔵品(牛)	176	-	55	-	63	168	
医薬品	3,249,148	5,939,184	-	5,475,145	-	3,713,187	
診療材料	4,172,016	8,751,615	-	10,170,654	-	2,752,977	
計	7,421,340	15,182,558	55	16,054,799	63	6,549,091	

(注1) 出生による増加

(注2) 死亡・売払・供用換えによる減少

(3) 無償使用国有財産等の明細

該当事項なし。

(4) PFIの明細

該当事項なし。

(5) 有価証券の明細

(5)- 1 流動資産として計上された有価証券

該当事項なし。

(5)- 2 投資その他の資産として計上された有価証券

該当事項なし。

(6) 出資金の明細

該当事項なし。

(7) 長期貸付金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘 要
			回収額	償却額		
その他長期貸付金	-	200,000	70,000 (120,000)	-	10,000	(注1)
国連大学留学生支援プログラム貸付金	-	200,000	70,000 (120,000)	-	10,000	貸付金の回収
計	-	200,000	70,000 (120,000)	-	10,000	

(注1) 一年以内返済予定額について、外数として()に記載している。

(8) 借入金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	平均利率(%)	返済期限	摘 要
国立大学法人施設整備資金借入金	594,394,822	-	594,394,822	0	-		(注1)
国連大学留学生支援プログラム借入金	-	200,000	70,000 (120,000)	10,000	-	19年度	(注2)
計	594,394,822	200,000	594,584,822	10,000	-		

(注1) 当期減少額は補助金との相殺である。

(注2) 一年以内返済予定額について、外数として()に記載している。

(9) 国立大学法人等債の明細

該当事項なし。

(10)-1 引当金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘 要
			目的使用	その他		
徴収不能引当金	761,938	173,515	-	761,938	173,515	徴収不能引当金戻入
計	761,938	173,515	-	761,938	173,515	

(10)-2 貸付金等に対する貸倒引当金の明細

該当事項なし。

(10)-3 退職給付引当金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
退職給付債務合計額		3,419,430		3,419,430	
退職一時金にかかる債務	-	3,419,430	-	3,419,430	
厚生年金基金にかかる債務	-	-	-	-	
未認識過去勤務債務及び未認識数理計算上の差異	-	-	-	-	
年金資産	-	-	-	0	
退職給付引当金	-	3,419,430	-	3,419,430	

(注)自己都合要支給額により計上している。

(11) 保証債務の明細

該当事項なし。

(12) 資本金及び資本剰余金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
資本金					
政府出資金	4,462,025,874	-	-	4,462,025,874	
計	4,462,025,874	-	-	4,462,025,874	
資本剰余金					
資本剰余金					
施設費	22,000,000	(21,595,751) 1,159,804,533	-	1,181,804,533	総合研究棟 号館設置、総合研究棟 号館改修等
政府譲与	182,460	-	10	182,450	美術品・収蔵品の除却
補助金等	12,492,000	891,592,235	-	904,084,235	施設整備資金貸付金償還時補助金
目的積立金	-	-	-	-	
損益外固定資産除売却差額	150,065	460,085	-	610,150	立木の一部除却等
計	34,524,395	2,050,936,683	10	2,085,461,068	
損益外減価償却累計額	322,819,987	317,234,469	111,058	639,943,398	増加は基準83特定資産の減価償却費相当額、減少は同資産の除却
差 引 計	288,295,592	1,733,702,214	111,048	1,445,517,670	

(13) 積立金等の明細及び目的積立金の取崩しの明細

(13)-1 積立金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
準用通則法第44条第1項積立金	-	49,693,108	-	49,693,108	平成16事業年度の損益計算により生じた利益のうち文部科学大臣の認可を得られなかった額
教育研究の質の向上及び組織運営改善のための目的積立金	-	114,847,418	-	114,847,418	平成16事業年度の損益計算により生じた利益のうち文部科学大臣の認可を受けた額
計	-	164,540,526	-	164,540,526	

(13)-2 目的積立金の取崩しの明細

該当事項なし。

(14) 業務費及び一般管理費の明細

(単位:円)

教育経費		
消耗品費	117,519,441	
備品費	18,417,567	
印刷製本費	1,349,291	
水道光熱費	72,730,176	
旅費	21,929,863	
通信運搬費	1,936,132	
賃借料	1,902,019	
車両燃料費	1,970,917	
保守費	2,554,448	
修繕費	1,440,181	
損害保険料	410,720	
広告宣伝費	759,150	
諸会費及び負担金	704,491	
諸謝金	2,833,971	
業務委託費	4,481,264	
委託手数料	43,290	
奨学費	45,082,900	
減価償却費	40,493,212	
貸倒損失	564,000	
雑役務費	5,606,479	
雑費	2,810,811	345,540,323
研究経費		
消耗品費	75,772,890	
備品費	24,114,617	
印刷製本費	452,869	
水道光熱費	31,570,767	
旅費	45,112,714	
通信運搬費	3,328,623	
賃借料	2,263,077	
車両燃料費	78,669	
保守費	5,757,131	
修繕費	2,409,575	
諸会費及び負担金	5,243,804	
会議費	49,640	
諸謝金	7,551,923	
業務委託費	2,651,465	
減価償却費	139,897,284	
雑役務費	3,379,341	
雑費	3,017,168	352,651,557
教育研究支援経費		
消耗品費	23,842,265	
備品費	5,724,763	
印刷製本費	1,775,098	
水道光熱費	11,669,834	
旅費	10,148,492	
通信運搬費	22,779,828	
賃借料	3,586,613	
車両燃料費	22,038	
福利厚生費	62,402	
保守費	3,105,772	
修繕費	10,320,150	
諸会費及び負担金	884,500	
損害保険料	24,950	
広告宣伝費	371,700	
会議費	12,600	
諸謝金	3,696,500	
業務委託費	9,987,807	
減価償却費	89,106,996	
雑役務費	4,400,549	
雑費	814,210	202,337,067

受託研究費等			350,473,130
受託事業費			198,590,952
役員人件費			
報酬		35,435,000	
諸手当		407,200	
賞与		13,158,025	
退職給付費用		3,195,000	
法定福利費		3,896,895	56,092,120
教員人件費			
常勤教員給与			
本給	790,563,206		
諸手当	76,557,316		
賞与	340,147,431		
退職給付費用	145,066,917		
法定福利費	155,664,890		
超過勤務手当	4,830,174	1,512,829,934	
非常勤教員給与			
本給	25,047,898	25,047,898	1,537,877,832
職員人件費			
常勤職員給与			
本給	386,095,911		
諸手当	41,340,722		
賞与	155,313,789		
退職給付費用	212,667,024		
法定福利費	78,923,799		
超過勤務手当	35,434,985	909,776,230	
非常勤職員給与			
本給	68,950,421		
諸手当	3,512,006		
賞与	5,305,734		
退職給付費用	583,157		
法定福利費	8,591,417	86,942,735	996,718,965
一般管理費			
消耗品費		44,492,476	
備品費		19,526,048	
印刷製本費		8,180,423	
水道光熱費		63,912,968	
旅費		37,071,308	
通信運搬費		15,699,778	
賃借料		5,773,806	
車両燃料費		951,194	
福利厚生費		2,315,461	
保守費		5,944,228	
修繕費		38,763,430	
損害保険料		4,282,940	
広告宣伝料		8,395,190	
諸会費及び負担金		4,870,657	
会議費		1,239,375	
諸謝金		3,201,763	
業務委託費		108,402,342	
委託手数料		2,344,086	
振込手数料		2,312,430	
減価償却費		23,906,575	
職員研修費		1,208,220	
租税公課		20,957,605	
雑役務費		63,419,372	
雑費		1,489,361	488,661,036

(注) 常勤・非常勤の定義は、「国立大学法人等の役員の報酬等及び教職員の給与の水準の公表方法等について(ガイドライン)」(総務大臣策定)に準じており、常勤職員とは、ガイドライン中の「常勤職員」、「在外職員」、「任期付職員」及び「再任用職員」から受託研究費等により雇用する者を除いた職員のことであり、非常勤職員とは、常勤職員、受託研究費等により雇用する者及び「ガイドライン」における「派遣会社に支払う費用」以外の職員である。

(15) 運営費交付金債務及び運営費交付金収益の明細

(15) - 1 運営費交付金債務

(単位:円)

交付年度	期首残高	交付金当期交付額	当期振替額			期末残高
			運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	小計	
16年度	137,091,324	-	137,090,499	-	137,090,499	825
17年度	0	2,958,164,000	2,479,563,138	179,081,412	2,658,644,550	299,519,450
合計	137,091,324	2,958,164,000	2,616,653,637	179,081,412	2,795,735,049	299,520,275

(15) - 2 運営費交付金収益

(単位:円)

業務等区分	16年度交付分	17年度交付分	合計
期間進行基準	-	2,086,473,588	2,086,473,588
教育改革	-	90,850,000	90,850,000
研究推進	-	72,857,808	72,857,808
拠点形成	-	5,407,000	5,407,000
国費留学生経費	-	3,331,300	3,331,300
退職一時金	137,090,499	220,643,442	357,733,941
在外研究員旅費	-	-	-
合計	137,090,499	2,479,563,138	2,616,653,637

(16) 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

(16) - 1 施設費の明細

(単位:円)

区分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘要
		建設仮勘定見返施設費	資本剰余金	その他	
施設整備費補助金(営繕事業)	22,000,000		21,595,751	404,249	
施設整備費補助金	1,199,537,000		1,138,208,782	61,328,218	
計	1,221,537,000		1,159,804,533	61,732,467	

(16) - 2 補助金等の明細

(単位:円)

区分	当期交付額	当期振替額			摘要
		資産見返補助金等	資本剰余金	収益計上	
施設整備資金貸付金償還時補助金	891,592,235	-	891,592,235	-	
大学改革推進等補助金	16,289,675	1,445,310	-	14,844,365	
計	907,881,910	1,445,310	891,592,235	14,844,365	

(17) 役員及び教職員の給与の明細

(単位:円,人)

区 分		報酬又は給与		退職給付	
		支 給 額	支給人員	支 給 額	支給人員
役 員	常 勤	49,780,225 (49,780,225)	3	-	-
	非常勤	2,415,000	3	-	-
	計	52,195,225	6	-	-
教職員	常 勤	1,869,968,933 (1,869,968,933)	235	357,733,941 (357,733,941)	15
	非常勤	103,040,489	111	358,727	6
	計	1,973,009,422	346	358,092,668	21
合 計	常 勤	1,919,749,158 (1,919,749,158)	238	357,733,941 (357,733,941)	15
	非常勤	105,455,489	114	358,727	6
	計	2,025,204,647	352	358,092,668	21

(注)

- 役員に対する報酬等及び教職員に対する給与及び退職手当の支給基準の概要
役員・・・
報酬: 国立大学法人帯広畜産大学役員報酬規程に基づき支給する。
退職手当: 国立大学法人帯広畜産大学役員退職手当規程に基づき支給する。
教職員・・・
給与: 国立大学法人帯広畜産大学職員給与規程に基づき支給する。
退職手当: 国立大学法人帯広畜産大学職員退職手当規程に基づき支給する。
- 教職員の給与の支給人員は、年間平均支給人員で記載している。
- 常勤・非常勤の定義は、「国立大学法人等の役員の報酬等及び教職員の給与の水準の公表方法等について(ガイドライン)」(総務大臣策定)に準じており、常勤職員とは、ガイドライン中の「常勤職員」、「在外職員」、「任期付職員」及び「再任用職員」から受託研究費等により雇用する者を除いた職員のことであり、非常勤職員とは、常勤職員、受託研究費等により雇用する者及び「ガイドライン」における「派遣会社に支払う費用」以外の職員である。
- 「常勤」欄の退職給付支給額に係る()書きは、「退職金相当額を運営費交付金で措置する対象者数について(通知)」(平成16年6月3日付人事課長16文科人第84号)における「退職金相当額を運営費交付金で措置する必要がある役職員」の支給額を記載している。
- 常勤職員の報酬又は給与支給額欄には、受託事業費による諸手当が39,685,399円含まれている。
- 非常勤教職員の退職給付支給額欄には、退職給付引当金繰入額224,430円は含まれていない。
- 損益計算書の人件費には、上記の他に法定福利費等が含まれている。

(18) 開示すべきセグメント情報

該当事項なし。

(19) 寄附金の明細

区 分	当期受入	件 数	摘 要
帯広畜産大学	(円) 74,143,043	(件) 130	
合 計	74,143,043	130	

(20) 受託研究の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期受入額	受託研究等収益	その他	期末残高
帯広畜産大学	102,865	497,100,852	407,130,001	87,092,162	2,981,554
合 計	102,865	497,100,852	407,130,001	87,092,162	2,981,554

(注) 「その他」は、委託先の指示により、委託先の固定資産を購入した額である。
(前受受託研究費等から直接控除している)

(21) 共同研究の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期受入額	受託研究等収益	期末残高
帯広畜産大学	350,972	39,895,000	31,992,292	8,253,680
合 計	350,972	39,895,000	31,992,292	8,253,680

(22) 受託事業等の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期受入額	受託事業等収益	期末残高
帯広畜産大学	960,462	198,405,000	199,365,462	-
合 計	960,462	198,405,000	199,365,462	-

(23) 科学研究費補助金の明細

(単位:円)

種 目	当期受入	件数	摘要
基盤研究(A)	(32,900,000) 9,870,000	3	
基盤研究(B)	(73,300,000)	14	分担者分を除く
基盤研究(C)	(25,500,000)	17	
特定領域研究	(6,300,000)	2	
萌芽研究	(15,900,000)	8	
若手研究(A)	(5,351,000) 1,605,000	2	東大より転入1件
若手研究(B)	(10,821,000)	7	東大より転入1件
特別研究員奨励費	(5,300,000)	5	
東北大学 基盤研究(A) 分担者分	(450,000)	1	
厚生労働省科学研究費補助金 分担者分	(17,500,000)	4	
合 計	(193,322,000) 11,475,000	63	

(24) 上記以外の主な資産,負債,費用及び収益の明細

1. 現金及び預金

(単位:円)

種類	金額
現金	311,350
普通預金	1,250,772,621
計	1,251,083,971

2. 未払金

(単位:円)

相手先等	金額
人件費未払金	308,738,414
一年以内支払予定リース債務	68,564,300
北海道富士平工業株式会社	42,198,591
大槻理化学株式会社	17,393,078
フロンティア・サイエンス	13,062,387
帯広市川西農業協同組合	11,209,880
株式会社曾我	11,114,374
宮坂建設工業株式会社	10,937,208
大丸藤井株式会社道東支店	9,185,896
北海道電力株式会社	7,968,577
帯広畜産大学生生活協同組合	7,165,947
その他	90,312,002
計	597,850,654

(重要な会計方針)

1. 運営費交付金収益及び授業料収益の計上基準

原則として、期間進行基準を採用している。

なお、運営費交付金により財源措置がなされている、退職一時金については費用進行基準を、特別教育研究経費、特殊要因経費に充当される運営費交付金の一部については、文部科学省の指定に従い成果進行基準あるいは費用進行基準を採用している。

2. 減価償却の会計処理方法

(1) 有形固定資産

定額法を採用している。

耐用年数については、法人税法上の耐用年数を基準としているが、主な資産の耐用年数は以下のとおりである。

建　　物	2～50年
構　築　物	2～50年
機　械　装　置	5～9年
工具器具備品	4～15年
車両運搬具	4～8年

なお、受託研究収入等により取得した償却資産については、当該研究期間を耐用年数としている。

また、特定の償却資産(国立大学法人基準第83)の減価償却相当額については、損益外減価償却累計額として資本剰余金から控除して表示している。

(2) 無形固定資産

定額法を採用している。

なお、法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間(5年)に基づいている。

3. 退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

退職一時金については、運営費交付金により財源措置がされないものについて、簡便法で計上している。

厚生年金基金から支給される年金給付については、運営費交付金により厚生年金基金への掛金および年金基金積立不足額に関して財源措置がなされるため、退職給付に係る引当金は計上していない。

なお、国立大学法人等業務実施コスト計算書における引当外退職給付増加見積額は、基準第84第4項に基づき計算された退職一時金に係る退職給付引当金の当期増加額を計上している。

4. 徴収不能引当金の計上基準

学生納付金の徴収不能による損失に備えるため、一般債権については徴収不能実績率により、貸倒懸念債権等については個別に回収可能性を検討して徴収不能見込額を計上している。

5. たな卸資産の評価基準及び評価方法

附属家畜病院の医薬品及び診療材料については、最終仕入原価法を採用している。

6. 国立大学法人等業務実施コスト計算書における機会費用の計上方法

(1) 政府出資等の機会費用の計算に使用した利率

日本相互証券が公表する第277回国債の平成18年3月31日利回り終値を参考に1.77%で計算している。

(2) 国等からの無利子又は通常よりも有利な条件による融資取引の機会費用の計算に使用した利率

日本相互証券が公表する第277回国債の平成18年3月31日利回り終値を参考に1.77%で計算している。

7. リース取引の会計処理

リース料総額が300万円以上かつリース資産の価額が固定資産計上基準額を上回るファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

リース料総額が300万円未満またはリース資産の価額が固定資産計上基準額を下回るファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

8. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理方法は、税込方式による。

(会計処理の変更)

1. 運営費交付金収益及び授業料収益の計上基準

特別教育研究経費、特殊要因経費に充当される運営費交付金の一部については、従来、期間進行基準を採用してきたが、当事業年度より、当該運営費交付金の一部について、文部科学省の指定に従い成果進行基準あるいは費用進行基準を採用することに変更した。

この変更は、「運営費交付金債務の収益化における変更点等(通知)」(平成17年1月31日文部科学省)において、当事業年度以降における運営費交付金債務の収益化の取扱の変更点が明記されたことに伴うものである。

この変更により、従来と同一の方法を採用した場合と比べ、当事業年度の運営費交付金収益は65,893,892円減少し、経常利益及び当期純利益は同額減少している。

2. 退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

運営費交付金により財源措置がなされていない退職一時金について、従来に比して重要性が増したため、当事業年度より自己都合による期末要支給額を退職給付引当金として計上している。

この変更により、従来と同一の方法を採用した場合と比べ、当事業年度の経常利益及び当期純利益は3,419,430円減少している。

(表示方法の変更)

1. キャッシュ・フロー計算書の表示方法

キャッシュ・フロー計算書における科学研究費補助金等支出、科学研究費補助金等収入については、従来、総額表示していたが、当事業年度より純額表示に変更した。

この変更は、「財務諸表等の作成上の留意事項等について(情報提供)」(平成18年4月20日文部科学省)において、科学研究費補助金は、預り金の増減として純額表示することとする旨明記されたことに伴うものである。

従来と同一の方法を採用し、総額表示した場合の科学研究費支出は▲324,877,280円、科学研究費収入は346,071,792円となる。

(貸借対照表注記)

1. 運営費交付金で財源措置されている退職一時金の見積額 2,418,405,647円

(キャッシュ・フロー計算書注記)

1. 資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金	1,251,083,971円
資金期末残高	1,251,083,971円

2. 重要な非資金取引	
ファイナンス・リースによる資産の取得	311,108,284円
借入金(国立大学法人施設整備資金借入金)と 国立大学法人施設整備資金貸付金償還時補助金 との相殺	891,592,235円
(重要な債務負担行為)	
該当事項はない。	
(重要な後発事象)	
該当事項はない。	